

平成28年度 学校関係者評価書

学校名	和歌山市立紀伊小学校
作成日	平成29年3月7日

1 教育目標

心豊かに たくましく生きる子どもを育てる

2

	開かれた学校	ゆたかな心	確かな学力
重点目標に対する意見	○地域の文化・人材だけでなく、さらに産業等の地域の特性を活かしてほしい。 ○学校・家庭・地域との連携を深め、信頼感のある学校づくりをめざし、地域とともにある学校づくりを進めてほしい。 ○学校からの情報発信とともに、保護者からの提言の吸収に努め、学校経営に生かしてほしい。	○人も自分も大切にし、思いやりの心や、自尊感情の醸成に努めてほしい。 ○子どもたちには、規範意識を育て、善悪の判断力を身につけてほしい。	○紀伊小学校の研究主題やサブテーマに向けてもさらに取り組んでほしい。 ○学ぶ楽しさや意味を理解させてほしい。

取組の状況に対する意見	○夏祭り、子ども会の夏祭り、紀伊文化まつり、運動会、教育講演会等で交流できた。これからも継続してほしい。 ○地域の歴史文化についても、学習する機会を増やしてほしい。 ○学校のホームページや、毎月の学校だよりで学校の様子や子どもたちの活動が分かった。	○幼稚園や支援学校との交流は、豊かな心の育成のためにも、これからも続けてほしい。 ○トイレのスリッパの並び方などからも心の教育が大切にされているのが分かる。	○教科で学習することが、生活する上でどんな役に立つのか子どもにしっかりと知らせることが必要である。 ○学習内容が多くなっているが、学校は熱心に取り組んでいると思う。
検証結果に対する意見	○学校(子ども・教職員)・保護者・地域が一体となった取組みをさらに進め、地域とともにある学校づくりを進めてほしい。 ○子どもセンター活動や子ども見守り委員会などの地域の活動を保護者の方々にも、もっと知ってもらいたい。 ○紀伊文化まつりの会場校となっているので、職員や子どもは地域の方々と交流できている。	○一人一人を大切にされた教育を推進しているのが分かった。 ○楽しい体育の授業実践とともに、子どもたちの体力向上のための取組み(全校チャレンジやきのくにチャレンジランキング等)をさらに進めてほしい。	○授業研究等により、子どもの実態に合った授業を進めて、子どもたちの学力を高めてほしい。 ○先生の肯定的な評価や励ましの声かけで子どもの学習意欲をさらに高めてほしい。 ○先生の授業力向上のための研修をさらに取り組んでほしい。
改善方法に対する意見	○保護者からの要望の吸収については、学級懇談会や学校評価アンケートの中の要望等を捉えてしっかりと取り組んでほしい。特にトイレ施設の整備等。 ○学年・学級の教育活動を保護者等にさらに伝えてほしい。	○学級や学年で体験活動等、みんなで一つのことに取り組む中で、互いを思いやる心や我慢することなどをさらに育ててほしい。 ○先生と子どもたちの信頼関係づくりを大切にしてほしい。そのためにも、先生は子どもたちに温かく、柔軟なかかわりで支援して欲しい。	○子どもだけでなく、先生も明るく元気に取り組んでほしい。 ○漢字の博士試験など目に見える取り組みも大切にしてほしい。 ○読書活動もさらに進めてほしい。 ○授業の中に学習内容について小集団で考えを深めたり広めたりする学び合いの時間をこれからも大切にしてほしい。

3 その他のご意見

○各学年とも、子どもたちは落ち着いて授業に取り組んでいる。
 ○トイレが古く、洋式が少ない。早急な施設の改善が必要ではないか。
 ○校区内に新しい道路ができたり、小学校周辺を取りまく環境が変化したりしているため、危険な場所の確認が必要である。
 ○地域の歴史・文化を学ぶことで郷土愛が育まれると思う。
 ○紀伊タイムを継続することで、学力向上にもつながっていると思う。